



夫が來賓社合資會館新田秀榮氏、社支樓險阻安並遊具、社支申  
 歡々の外式の一効應たるの趣あり。  
 隨管舞島工廠より大廻機機料友會館工廠より對表たる善き料の頒  
 給よりあり、學生連の古の味きも習く潮葉香のさかきし社支申關  
 る改辭同人學生連の本持三十五分、福袋持二十一分、代ニ櫻輪主人  
 重の鐘讀を行ふ。十六回、福袋持不預面の善持袋持二本持一本を出し、大  
 る。このふ福袋持十回、大學生の福袋持八回、了の本學限より一留難  
 お尚聯合の業務進行なるを、潮葉香葉代の連さじしお歡辭の辭へる  
 會館顧問、妻業強意善後開等の式出よりあるが、軍需品機工機  
 今限の學生業業以海關の福袋持機式が贈りたるが、將來の趣り、  
 を舉行す。

四月廿日午前十時二十分より、大廻文福袋持、本館、福袋持、入學生友  
 福袋持、業業以海關、機式、贈り、入學生友、機式、贈り、入學生友  
 業十、大回、本館、持、入學生友、機式、贈り、入學生友

和國法人協調會大阪支所  
 財團法人協調會大阪支所

銅鋼管株式會社櫻島工場馬場武一氏、住友伸銅鋼管株式會社尼崎工  
 場松本精一氏を始め、吉田、吉岡、若生、西村の諸講師、支所員、  
 校友等を併せ約百二十名出席す。  
 先づ君が代二唱の後、橋本院長新入學生に對し告辭を述べ、來賓代  
 表津田秀榮氏及び校友代表島德平氏より祝辭有り、最後に入學生代  
 表本科生前田重志氏答辭を述べて無事式を閉づ。  
 式後林參事より各講師を紹介し直ちに校友茶話會に移る。勢頭校友  
 中村謙次郎は上海事變より凱旋したる直後なるを以て戰爭<sup>實</sup>風況を談  
 じ續いて安本仁、遠藤宇衛門、中澤助治郎、松岡<sup>登雄</sup>の諸氏交々登壇、  
 所感を述べ九時橋本院長の發聲にて天皇陛下の萬歳を、吉岡講師の  
 發聲にて勞働學院の萬歳を各々三唱し拍手裡に閉會解散せり。  
 因に今期入學生に關する諸統計次の如し。